

児童相談所の連携機能強化に向けた中堅職員研修

SBOs	科目及び講義課題	講師名	時間数		
			集合	オンライン	遠隔
1. 児童虐待施策の動向・児童相談所の役割について説明できる。	1 児童虐待施策の動向と児童相談所の役割 1) 児童相談所の今日的課題について	こども家庭庁	A ※ 1		
2. 地域における関係機関との連携の意義を理解し、現状の課題を整理しながら改善策を立てることができる。	2 多機関連携 1) 児童虐待防止における多様な機関・専門職の連携 2) 児童虐待と法的理解	外部講師・主任副主任 外部講師・主任副主任	A ※ 1 B ※ 1.5 A ※ 1.5		
3. 児童虐待の発生予防・危機回避および再統合等における児童相談所の児童福祉司・児童心理司・保健師それぞれの役割を踏まえ、より効果的な多職種連携へ向け改善策を立てることができる。	3 児童虐待の発生予防・危機回避・再統合等 1) 保健所における保健師の役割（実践報告） 2) 支援の現場と研究の連携 3) (グループワーク) 保健師・児童福祉司・児童心理司による多職種・多機関連携	外部講師 外部講師 主任・副主任	A ※ 1 A 1.5 B ※ 3		
4. 保健医療の専門的見地について学習し、自身の現場実践に有用な点を見つけ、述べることができる。	4 相談援助の諸課題 1) 性的虐待の実態と対応の要点 2) 医学的診断の活用による児童虐待の理解	外部講師 外部講師	A 1.5 B 2 A ※ 1.5		
5. その他	5 修了時評価（研修の振り返り～到達度の自己評価）	主任・副主任	E ※ 0.5		
		小計	16.0		
時間数	集合	A 9.0 B 6.5 C D E 0.5			
	オンライン	A B C D E	合計	16.0	
	遠隔	A B C D E			

Aは講義、Bは演習、Cは実験、Dは見学、Eはその他、修了時評価等（オリエンテーション、開講式・閉講式は除く。）

遠隔は、遠隔システムを利用し、予習・復習を行うもの（事前課題は除く。）

「※」の科目は、「児童虐待防止研修」との共通科目